

50周年に向けて

緑支部長 市川 満

神奈川県板金工業組合設立50周年おめでとうございます。

緑支部は、昭和44年港北区から分区して緑区が誕生した際、区内の事業所がある組合員が、港北支部から独立しようという気運が高まり、昭和48年に誕生しました。初代支部長に土井正隆氏が就任し、支部員11名でスタートしました。

その後、支部長は市川圭二氏、前島正美氏、金子保久氏と歴任しました。

時代が昭和から平成に代わるころより、後継者問題や組合員本人の怪我や病気などで、徐々に人数が減り、残念ながら平成23年4月から緑支部は1名となってしまいました。

今後、新しい組合員が加入するよう、組合活動の意義を地域の事業所の方々に情宣していこうと思います。

